

韓南大学

—アジア共同体論；共生を考える—

実施期間：2016年3月～6月

- 第一回(3月3日) 邢鎮義 (韓南大学 教授) / 鄭俊坤 (ワンアジア財団首席研究員)
講義全体のオリエンテーション/<アジア共同体の構想と展開>
- 第二回(3月10日) 金東元 (韓国芸術総合学校 教授)
<韓国戦争が韓国社会にもたらしたものは？>
- 第三回(3月17日) 韓・ピロン (韓南大学 教授)
<建築から見るアジアの境界>
- 第四回(3月24日) 安聖基 (俳優・ユニセフ韓国委員会親善大使)
<映画を通してみるアジア共同体>
- 第五回(3月31日) 糟谷啓介 (一橋大学 教授)
<アジア共同体における日本の過去と未来>
- 第六回(4月7日) 張蓉 (西安交通大学 教授)
<中国におけるアジア共同体認識>
- 第七回(4月14日) 文・ジョンイン (延世大学 教授)
<南北統一の捕らえ方>
- 第八回(4月21日) 史熙珉 (韓南大学 教授)
<デザインを通してみるアジア>
- 第九回(4月28日) 郭德煥 (韓南大学 教授)
<韓中日の政治懸案、どのようにとらえるか>
- 第十回(5月12日) 朴・ノザ (ノルウェーオスロ大学 教授)
<国家主義をこえて>
- 第十一回(5月19日) 邢鎮義 (韓南大学 教授)
<言語問題からみえてくるアジアの諸相>
- 第十二回(5月26日) イン・セバン (ユジンベル財団理事長)
<北朝鮮の医療問題を考える>
- 第十三回(6月2日) 高美淑 (研究ネットワーク<カムイ堂>代表)
<アジア共同体をつなぐ知識人のネットワーク>
- 第十四回(6月9日) 佐藤洋治 (ワンアジア財団理事長)
<講義全体のまとめ —「アジア共同体」実現に向けて>
- 第十五回(6月16日) 期末テスト
講義日程および内容は講師の都合等により変更になることがあります。